



三戸みらいキャンパス まちの課題を聞くワールドカフェ

三戸高校1年生 × 三戸町役場

1月15日(木)の1年生の総合的な探究の時間(三戸みらいキャンパス)に、「まちの課題を聞くワールドカフェ 三戸高校1年生 × 三戸町役場」を実施しました。三高生が三戸町役場職員との対話を通して、自分たちの町を知り、地域への愛着や関心を高め、将来のウェルビーイングにつなげることを目的としています。

生徒たちは1班5人のグループに分かれ、20分ずつ4つの担当課と対話しました。各分野でうまくいっていることや誇れること、現状の課題で困っていること、また、高校生へこんな関わり方をしてくれたら嬉しいなどの内容の対話をさせていただき、生徒たちは真剣にメモを取りながら学んでいました。

テーマ	担当課
① 道の駅・城山・商店街など観光・交流の現状と今後	まちづくり課
② 空き家対策・移住定住の現状と課題	まちづくり課
③ 基幹産業である農業の課題と今後	農林課
④ 子育て支援、障がい福祉支援の取組と今後	住民福祉課
⑤ 福祉の現状と課題	健康長寿課
⑥ ふるさと納税・シティプロモーションの現状と今後	まちづくり課



ワールドカフェとは

カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、少人数での対話を複数回繰り返し、相互理解や創造性を高める対話手法。結論を出すこと自体を目的とせず、多様な視点に触れることを重視すること。